

**有終東小学校通学区域に関する座談会
(未就学児保護者)**

資料2

日時：令和6年10月30日（火）午後7時～8時15分

場所：有終東小学校 会議室

参加者：未就学児保護者 13人

(1) 事務局から説明

(2) 保護者からの主な意見

主な意見等	
事務局	保護者
・通学区域審議会で、開成中学校に行く子たちは、小学校入学当初から有終南小学校へ入学して、そのまま一緒に開成中学校へ行く方法が良いのではないかという結論になった。いつから校区を変更するか、時期についてご意見を伺いたい。 ・審議会で、有終南小学校に行くということに異論はなしと確認されたのは第3回である。その時に一定の結論が出たので、座談会で時期やその他の配慮すべきことについて、ぜひ意見を聞かせていただきたいという流れになっている。 ・第2回審議会の後に座談会とアンケートを行っている。 ・アンケートを見ても、いろんな考えがあると思うので、一つの方針を決めたとしても、個別の意見は丁寧に聞いていきたい。 ・審議会の方向性としてそのように進んでいるが、最終的にそれを決めるのは教育委員会である。ただ、決まったから何も意見を聞かないということではなく、今のようなご意見もお聞きした上で、考えていかなくてはいけ	・うちの子どもの来年1年生になるので、来年度から始めていただきたいと思う。ただいろいろと不安はある。 ・いつのタイミングで有終南小学校に行くという前提が決定したのか。他の案を検討したのか。 ・2回目の議事録に、方針を決定する前に、座談会もしくはアンケート等をやってから最終的な結論を出さないといけなく書いてあった。それはもう終わったので、次に進んでいるということか。 ・了承した。 ・個別の意見は聞くべきだというのが多くの意見だと思う。いろんな案を検討して、この4地区は有終南小学校に行って開成中学校に行くという結論になったので、次の議論に進んでいると理解すればよいのか。

ない。その中で、どこまで柔軟性を持てるか、個別の配慮すべき事項をしっかりと聞いて、考えていきたいと思っている。 ・1つの案としては令和8年度を目安としている。 ・有終西小学校は、令和8年度から全員が開成中学校へ行くことが決まったが、今年度も来年度も、校区を変更して開成中学校に行くことを認めている。 ・現行では、規則に沿った理由がないと変更できないことになっているが、有終東小学校は過渡期なので、少しでも早くご希望をかなえるためにも、なるべく早く方針を決定して、皆さんにそのことをお知らせして、相談に乗らせていただく案内をしたいと思い、急ではあったが本日の座談会を開催させていただいた。 ・どうすることが子どもたちにとって一番良いのか考えて、あえて長年変わらなかった通学区域を変更することに取り組んでいる。皆さんに良い形で進めたいと思う。 ・そうならないように、なるべく早く結論を出したい。	・令和8年度から変更する感じか。 ・特に事情がなくても、一足先に有終東小学校から有終南小学校へ変更するということは認められるのか。 ・来年1年生に上がる子がいる。上の子は有終東小学校に行っているが、下の子の周りが全員有終南小学校だから、有終南小学校へ行くために指定校変更の届を出しに行ったが保留になっている。子どもがどちらの小学校へ行くかはっきり決まっていないのが不安定でかわいそうなので、早く決めてあげたい。 ・変更の決定を待ってから、指定校変更を決められると考えても良いのか。後になってやっぱり変更できないということになると、本当は有終南小学校に入れたかったのに、完全に決まっていないから有終東小学校に行ってくださいと言われても困る。 ・例えば令和8年度から変更することに決まったとしても、その前年度からも指定校変更は認めるという配慮をしてほしい。 ・変更の時期について、小学校の校区近くの保育園を選んで通わせているという保護者もいる。保育園から小学校へと、友だちとずっと一
---	---

・どこかで時期を決めないといけない。どこで変更したとしても、外れる年齢の方はいらっしゃるので、変更する時期が決まったとしても、校区が定着するまでは、相談に乗っていかないといけないと思っている。 ・はっきりした書面にはなっていないが、有終西小学校の場合、6年生の保護者全員に、このように決まったが個別の相談を受け付けますのでお越しくださいという案内を郵送でお送りして、それに応じて来られた方が何人かいらっしゃって、その方たちが先行して開成中学校へ入学するという事例があった。 ・いろいろなご意見を伺った上で、そういうことはきちんと明文化していかないといけないと思っている。 ・まず、有終南小学校の話をさせていただく。通学区域を変更するのは新しく入学する子たちからなので、当然最初の年は1年生だけになる。集団登校の集合場所を少し移動させることは可能だと思う。ただ、地域の方や保護者の方に、集合場所までの見守りなどのご	緒にいられるように考えて選んでいる人たちもいるので、変更時期はもう少し期間が長い方が良いと思う。まだ下にきょうだいがいたり、保育園を選んで決めたりしている保護者にとっては、急に変更するというのは戸惑うと思う。希望制の期間を長く持ってあげるといいのではないかと考えている。令和8年度というのは少し早いかなと思う。 ・有終西小学校から開成中学校に行く人の特例のようなものは、何年間は融通させるという書面が出来上がっているのか。 ・どこまで許容されるのかということが、例えば令和8年度に校区を変更すると決まった時に、それ以降は何も融通が利かないのではないかと感じてしまう。できれば、有終西小学校から開成中学校へ行くことが決まった時にはこのように対応したので、今回の有終東小学校の場合も、大体5年ぐらいの間は融通を利かせますということを示して欲しい。自分の子はまだ小さいが、そういう話が出てからはやはり家族の間でも有終南小学校か有終東小学校かという話題が上がっていて、令和8年度以降は何の変更もできなくなるのではと不安になるが、もっと具体的にこういうことができると言ってもらえたら安心できる。 ・集団登校はどうなるのか。どちらかに偏った場合に最後の1人になる可能性もあるので心配している。
--	--

協力はお願いしたいが、現在の有終南小学校の集団登校班に混ざって一緒に登校することは可能だろうと、先日の審議会でも話が出ていた。そうすると逆に、個別の事情で有終東小学校に行くことになった子が少数になる。しばらくの間は、既に有終東小学校に通っている小学生たちと一緒に通うことになる。指定学校の変更を認めた場合に、通学の責任は保護者の方をお願いをしている。完全に保護者の方にお任せするのは難しいと思うが、やはり集合場所までは地域の方や保護者の方に見守りの協力をお願いしたいと考えている。全体を見て、集団登校が何人いて、どこの集合場所に行くのが一番いいのか、それもまた個別の判断になってくる部分はあると思うが、どこかの集団登校班に途中から混ざっていただく形が現実的かと思う。

・時期についてに限らず、心配なことや不安なことがあれば意見をお願いしたい。

・配慮してほしいことが2点ある。令和8年度に小山小学校の子が有終南小学校に行くことになって、そのために今、月1回ぐらい両校の交流の場を設けていると思う。家の上の子が小学校1年生で有終東小学校に行っているが、下の子はまだ未就学児で、下の子のことを考えると、いつか同じ地区の人がみんな有終南小学校になるのであれば、上の子を有終南小学校へ転校させた方がいいかと考えている。でも、下の子や地域の事情で変更させるのはかわいそうなので、上の子も小山小学校の子と一緒に有終南小学校の子との交流をさせてもらいながら、転校ができれば良いと思う。小山小学校の子と同じタイミングで一緒に転校生として入った方がスムーズに始められるのではないかと考えているので、そういう意見もあることを検討していただきたい。もう1点は、子どもは有終南小学校区内の保育園に通わせているので、もうすでに知り合いの子もいるので、低学年のうちに転校させ

・ 確定的なことまでは申し上げられないが、我々が目指しているのは、同じ小学校から同じ中学校へ進むようにしたいということが一番の根本にあるので、途中からでもそれが実現できるようにされたいということであれば、配慮事項として充分前向きに検討したい。 ・ 交流のことについても、希望があれば何とかしたい。 ・ そのようなご意見をお聞きしたくて、来週、保護者の方の座談会を開催する。それも検討したいし、その場でお答えできることはお答えさせていただこうと思っているので、良ければまたその場でお話いただきたい。下校について、まず1つは、児童センターに行く場合、児童センターに行く子たちで下校班を作る。直接家に帰る子の場合、学校に対応をお願いしなくてはいけない部分があると思う。特に春先しばらくは、下校に付き添ったりしないといけないと思うし、おじいちゃんおばあちゃんがおられるご家庭なら、途中まで迎えに来ていただくようなご協力もお願いし	た方が、子どももスムーズに学校になじめるかなと思うので、何も確定していない段階でも、例えば2年生のタイミングで有終南小学校に転校しても良いか、そこを柔軟に検討してもらいたい。 ・ 本当に変更したくないと言っている方もいるので、その辺りは柔軟な対応をしてほしい。 ・ 集団下校について心配がある。集団登校の集合場所辺りまではある程度大勢で帰ることが予想できるが、そこから先が、例えば500mや1kmの距離を1人で帰ることも出てくると思う。特に1年生や2年生ぐらいの時期は大変心配である。下校の際に少し考慮してほしい。もう1点は、家の一番上の子が既に有終東小学校に行っているが、今後、有終東小学校から陽明中学校に行くという前提はあるか。
---	---

たいと考えている。その辺りは、地域や学校と力を合わせて下校の体制を組むことになるだろうと思っている。 ・現状では定員は超えているが、全員が毎日行くとは限らないので、今のところ受け入れはしている。 ・審議会でも本当に重要な課題として提案された。子どもの人数が増えるのであれば、指導員を増員したりなどの体制もしっかり取っていかないといけない。 ・今のご意見を担当のこども支援課にも伝えたいし、児童館の指導員にもきちんと対応していただくように伝えたい。 ・使うことは可能だが、子どもは嫌かもしれない。審議会では、まだそこまで想定した話はしていない。今の議論としては、これから入学してくる子たちのことなので、このような意見があったということは受けとめさせていただきたい。学用品については、有終南小学校はランドセルを使っていて、令和8年度に一緒になる小山小学校はナップランドを使っている。有終南小学校としては柔軟に対応するというので、今度入学してくる子	・有終南小学校の児童館の人数が多いと書いてあったが、小さい子たちを児童館へ出しても大丈夫か。 ・そうしていただけるとありがたい。 ・児童館は家の子も利用させていただいているが、人間関係のトラブルについて、子どもから相談を受けることがあった。もちろんどちらが悪いということではないが、子どもから話を聞いていると、ひどい時はどうしても行きたくないということもある。親が働いているのだから絶対に行かないといけないとも言えないし、板挟みになってしまい、親も苦しいし子どもが一番苦しいと思う。児童館に対する偏見もあるかもしれないが、児童館の先生方や職員の方々が本当に真摯に対応していただいているのか不安な時もある。その辺りも考慮していただけると、児童館に安心して預けられると思う。 ・有終東小学校に行っている子たちが、有終南小学校に変更した場合、体操服やランドセルなどはそのまま使うことになるのか。
--	--

たちがナップランドを使ってもランドセルを使ってもOKにすると聞いている。有終東小学校はランドセルを使っているし、制服も同じで学用品も当然同じだから、その辺りは問題がないかと思っている。買い換えをすると、上履きと体操服が費用がかかることかと思うが、今のご意見をもち帰らせていただきたい。 ・第3回審議会で、保護者の座談会において、配慮する事項と変更する時期について意見をもらい、それをまた報告するという話をしている。配慮事項については、今お聞きしたことをまとめたい。変更時期についてはいかがか。先ほども申し上げたように、どこかに決めたとしても、前後数年は柔軟に対応していきたい。時期については、審議会に任せてもらうということで良いか。 ・それでは変更時期について、審議会の方に預けてもらって良いか。 ・審議会で、変更時期が令和7年度から、令和8年度からと決まったとしても、個別の対応をさせていただくことはお約束したい。	・家の子は来年小学生になる。その下にも子どもがいて、有終南小学校でも有終東小学校でも良いのだが、きょうだいに分かれるのだけは困る。できるなら来年度から変更してもらいたい。 ・自分は集団登校のことが不安だったが、それをしっかり考えてくださるなら来年度からの変更が良い。 ・了承する。
--	---